




「新・題名人」大募集

当コーナーの見出しの題字「まちのわだい」を書いてみませんか？
 色鉛筆・クレヨン・毛筆・POP形式など。形式は問いません！
 氏名・住所・簡単なコメント・顔写真・連絡先、未成年の場合は
 保護者の氏名を添えて、総務課 秘書広報広聴班へお持ちになるか、
 メールでお寄せ下さい！  koho@town.kusu.oita.jp

まちの わだい

幸野花子さん・長尾キミ子さん 祝 100歳！

3月中に100歳の誕生日を迎えられた幸野花子さん、長尾キミ子さんのお祝い訪問をしました。
 幸野さん、長尾さん、100歳おめでとうございます。これからもお元気でお過ごしください。



幸野花子さん



長尾キミ子さん

全九州小中学・高校ボウリング選手権大会優勝報告

4月5日、第49回全九州小中学・高校ボウリング選手権大会 小中学女子の部で優勝した菅彩華さん（八幡・本村）が、宿利町長に優勝報告を行いました。

菅さんは、小学6年生の時から県のチームに入り、本格的に練習を始め、週2～3回、日田まで練習に通っています。4月からは日田の高校に進学し、練習を重ねていくということで、今後について「県の国体選手に選ばれたので、7月の九州ブロック大会で勝ち残り、9月の三重国体に出場するのが目標です。」と意気込みを話してくれました。



写真中央左から、梅木美樹さん、梶原龍馬さん

玖珠産大麦を使用し商品開発

4月16日、別府大学食物栄養科学部准教授 梅木美樹先生と、大麦生産者（農事）浦の原生産組合組合長 梶原龍馬さん（戸畑・下泊里）が、産学官連携による取り組みで、別府大学が商品開発した「つるつるもち麦うどん」の報告を宿利町長と梶原教育長に行いました。

このうどんは、玖珠産大麦（もち麦）を使用しており、梅木先生の指導の下、食物栄養学科の学生などが小麦粉に対する大麦粉の配合を、味・価格など様々な観点から検討を行い商品化、商品名を検討し「つるつるもち麦うどん」と決定しました。

また、パッケージのデザインは、同大学の国際言語・文化学科と連携し、作製しています。

玖珠町出身の梅木先生は、「商品開発はもちろん、玖珠町を知らない学生たちが、少しでも玖珠を知ってくれたことがうれしい。」と話しました。

今後商品は、道の駅童話の里くすなどで販売される予定です。

まちのわだい